

日本聖公会 神戸教区報

神のおとずれ

2021年
3月号

発行所
神戸教区事務所
TEL 078(351)5469
FAX 078(382)1095
<https://www.nskk-kobe.org/>

発行責任者
司祭 上原 信幸

印刷所
文明堂印刷所

世界を変えること

執事 ルカ 宮田 裕三



にを期待して送り出すのですか？」と。即答で「Change The World!」とにこやかに答えられました。「私も同じように考えています」と応答しました。

業していく学生たちと、この先の赴任先の話や任地での希望などをシェアしました。最後の夜にメロデー先生のお宅で送別会が開かれました。ローソクを飾り、ほのかな灯

「世界を変えること」というと、とても大きな事のように感じますが、私にとっては小さな事の積み重ねが「世界を変えること」と理解しています。劇的に一瞬で世界を変えることは大きなことで、私の出来ることはありません。もっと小さく、目の前の出来

可視化され、声を受け止めていく環境が整ってくることでしよう。以前には考えられない世界が待っていることを期待したいです。

声を上げることが困難だった事柄が、小さな声の長い間の積み重ねを経て、※#metoo運動を発端とし、世界中で女性たちが声を上げられるようになりました。それでもまだその声を受け止める環境が不十分です。しかし、長い時間をかけて少しずつ行動をし、声を上げてその声を拾い続けることによって、今まで見えないものとされていたことが可視化され、声を受け止めていく環境が整ってくることでしよう。以前には考えられない世界が待っていることを期待したいです。

私たちはイエス・キリストに倣って生きていくことを信仰の中心に置いています。全く同じ事を真似ることは困難ですが、イエス様が行ったように声を掛け寄り添い、声を上げ続ける事によって神の国の到来を可視化し、一人でも多くの方々とともにこの世界が安心・安全な世界になる事を祈り続けてまいります。

「Change The World!」は、私たち一人ひとりの信仰によって確かなものとなります。

徳島イヌマヌエル教会牧師補
徳島聖テモテ教会牧師補
鳴門聖パウロ教会牧師補
富岡キリスト教会牧師補

※セクシャルハラスメントや性的暴行の被害体験を告白・共有する際にソーシャル・ネットワーキング・サービスで使用する表現

「Change The World!」バージニア神学校副校長のメロデー先生が発した一言でした。ウイリアムス神学館の海外研修でアメリカのバージニア神学校に行きました。世界中から集まってきた神学生とともにわずかな時間を過ごし、私と同じタイミングで卒

りて演出された大きなダイニングテーブルを囲んで、色々な会話を楽しみました。「日本の神学生からバージニア神学校の教員へ何か質問がありますか」と会話を振られ質問をしました。「メロデー先生は、バージニア神学校を卒業していく神学生たちに、な

女性に対するハラスメント、性的被害など、いままで

声を上げることが困難だった事柄が、小さな声の長い間の積み重ねを経て、※#metoo運動を発端とし、世界中で女性たちが声を上げられるようになりました。それでもまだその声を受け止める環境が不十分です。しかし、長い時間をかけて少しずつ行動をし、声を上げてその声を拾い続けることによって、今まで見えないものとされていたことが可視化され、声を受け止めていく環境が整ってくることでしよう。以前には考えられない世界が待っていることを期待したいです。

阪神淡路大震災二十六年 〜神戸聖ヨハネ教会の地域宣教十年〜

一九九五年の阪神淡路大震災から十五年目(二〇一〇年)の春、私は神戸聖ヨハネ教会牧師に着任し、以来、十一回の一月十七日を過(こ)しました。



(2021年 阪神淡路大震災記念礼拝)

司祭(十一年)、吉村誠司さん(十二年)、中原司祭(十三年)、岡崎司祭(十四年)、宮田裕三さん(現執事・十五年)、中村主教(十六年)、瀬山会治司祭(十七年)、埴田直文さん(十八年)、飯田恵二さん(十九

年)、角瀬司祭(二十年)、そして本年は小林主教が、それぞれの体験、立場から震災と教会について語って下さいました。

二〇一三年からは、教会主催の「〜忘れない一・一七〜ヨハネYOSENABEコンサート」も開催されるようになります。以下、埴田恵里さん(コンサート・プロデューサー)によるメッセージです。

(司祭 藤井尚人・
神戸聖ヨハネ教会牧師)

ヨセナベ コンサートのつら

二〇一二年、秋。あるチャリティーコンサートの会場で、ふと「ヨハネ教会でも何かやりたい。震災をテーマにしたコンサートは？」と思い付

き、隣にいた藤井司祭に話したところ、二つ返事で「いいやん、やりましょう!」。そこから、東仰さん(神戸聖ヨハネ教会信徒)、中村香さん(神戸聖ミカエル教会信徒)と私を中心に、「〜忘れない一・一七〜ヨハネYOSENABEコンサート」の構想が始まりました。

以来、二〇一三年の第一回から二〇二〇年の第八回まで、当教会の信徒、友人知人のみなさんが、様々な形でコンサートを支え、盛り上げてきて下さいました。また、すべて、私たちに任せて協力して下さいました藤井司祭(「ホント、何もしませんでした〜本人談〜」)と、強力なサポーターの坪井司祭には感謝の気持ちで一杯です。ヨセナベコンサートの趣旨は「阪神・淡路大震災を忘れず、伝えていく。今、困難の中にある方々を心に留める。」というものです。そして何より、生きていく喜びを感じられる場であり

たいと思っています。タイトルには「出演者もお客さんも『寄せ鍋』の具となり、みんなで心あたたまるコンサートにしたい」という想いが込められています。寄せ鍋型の募金箱に集まった募金は、東北教区磯山聖ヨハネ教会、九州教区九州地震被災者支援室、九州北部豪雨朝倉市黒川復興プロジェクト、OPEN JAPAN などへお捧げしてきました。

そして二〇二一年。新型コロナウイルスの蔓延により、いつものようなコンサートを開くことは断念しましたが、「ヨセナベコンサート二〇二一☆オンライン」と題した動画配信を行いました。形は違っ

も、協力して一つのものを作り、発信することが出来たのは大きな喜びでした。神戸聖ヨハネ教会YouTubeチャンネルにて、是非ご覧ください(左記のQRコードからアクセスできます)。

「ト忘れたくないあの日のことここにみんながいるから... (テーマソング「ヨセナベ」より)」
この場所が、これからも続いていくことを願っています。

(埴田恵里・
神戸聖ヨハネ教会信徒)



(2016年のコンサート)



神戸聖ヨハネ教会
YouTube
チャンネル

オーガスタンの まなざし



主教 小林 尚明

「特任聖職Ⅱ」

昨年十二月、このコラムで、特任聖職の有用性について書きました。一九九四年の「日本聖公会の現状及び将来に関する主教会の見解(管区事務所HPに掲載)」の中で、「各教会が一人以上の特任聖職を持つときに、専門化された専任聖職とのチーム・ミニストリーによって、宣教の活性化が計られると確信する。」と言われていました。それでは、具体的にどうすれば、特任聖職が実現されるのでしょうか。

「聖職候補生の認可」

日本聖公会において、聖職になるためのスタートは、聖職候補生に認可される必要があります。詳しいことは、日本聖公会法規第三十七条以下に書いてあります。まず、志願の要件です。「満十八才以上であること。二年以上聖公会の令聞ある堅信受領者であること。高等学校を卒業してい

ること、または高等学校を卒業した者と同等の学力があること」です。この要件は、ほとんどの信徒の方であれば、問題ありません。次に大切なことは第三十八条推薦(出願、審査)のところに「聖職候補生を志願する者は、所属する教会の牧師および教会委員の三分の二以上の推薦を得なければならない」とあります。普通の場合、牧師から教会委員さんたちに、「この人が聖職を目指すので、推薦をお願いします」というお話があつて、教会委員会との面接などを経て、推薦してもらいます。特任聖職の場合、勿論、本人からの意思表示もありませんが、教会委員会や信徒の方々から「あなたに特任聖職として、私たちの教会のお世話や指導をお願いしたい。だから勉強して、按手を受け、聖職になってもらえないか」という依頼の方が大きいのではないかと考えます。勿論、人間ですから欠点もあるでしょう。しかし、信徒としての経験や配慮ができることが、大切ですよ。

第四十条(教育)には、「教区主教は、その認める神学校に教はつてまたはその認め

る指導者のもとで、聖職となるのに必要な教育を受けて

させる、と定められています。

神戸教区には、神学校は行かなく

ても、学びの道はあります。

(神戸教区主教)

コロナ禍でのクリスマス

徳島聖テモテ教会のクリスマス

聖歌を用いない、会食を行わない、長い時間滞在しない。現在の教会共同体にとつてはあり得ない条件が突きつけられている状態でクリスマスを迎えることになりました。

十二月二〇日十八時から、まずはナインレッツスズ&キヤロルズをYouTubeでライブ配信しました。無会衆で私の司式と妻の奏楽によって、九つの聖書日課朗読を行い、聖歌をたくさん歌い届けました。サプライズでアペマリアの独唱を行いました。

十二月二十四日は、玄関を開け、窓を開け、冷たい空気が通り抜ける礼拝堂で、キャンドルを用いずにイブ礼拝を行いました。聖歌は普段から用いていませんが、イブの日



(聖堂を映すカメラ)

だけはと、マスクの中で聖歌の歌詞を味わっていただけにように聖歌全節をオルガンで奏楽しました。久しぶりに聖歌の奏楽が礼拝堂に響きました。普段の日曜日は礼拝堂での参加とともに、ビデオ会議

システムを使って信徒さんが礼拝に参加されています。イブ礼拝もご自宅からカメラ越しに数名の方々が参加されました。ご自宅から参加された方は大きな声で聖歌が歌えたことと思います。暖房を入れ

温かくして準備した礼拝堂ですが、玄関と窓を開けた状態では冷たい風が抜けていきます。イエスの誕生も同じように。祝会もなければ、みんなでよろこびの合唱もしなかったことと思います。コロナ禍において自粛をしつつ行うクリスマスに慣れ親しんだ私たちにとって、身をもってイエス誕生に思いを寄せることが出来る機会であったとも思います。

十二月二十五日の降誕日礼拝は、大きな窓から差し込む温かい冬の日差しのおかげで、四名の信徒の方々と静かに礼拝をお献げしました。従来とは違う形をもって献げる礼拝ですが、そのどの礼拝も神さまは喜んで受け止めてくださり、私たちが祝福してくださいる存在であると確信を持って、これからも礼拝をお献げしていきたいと思えます。

執事 宮田裕三・
徳島聖テモテ教会牧師補

鳩だより 《敬称略》

ご逝去

一月七日(木)

ミカエル 松野 明
松山聖アンデレ教会

一月十九日(火)

ペテロ 飯島 正
神戸昇天教会

教籍移動

一月一日(金)

マリア 中川 恵子
広島復活教会より

日本アッセンブリーズ・
オブ・ゴッド教団三滝
グリーンチャペルへ

一月五日(火)

ラケル スクテラ友里子
牛込聖公会
聖バルナバ教会より
高知聖パウロ教会へ

一月二十五日(月)

サムエル 酒谷 薫
エルナ 酒谷 順子
東北教区郡山聖ペテロ・
聖パウロ教会より
神戸昇天教会へ

『聖書 聖書協会
共同訳』について

昨年十月に行われた日本聖

公会管区総会で、日本聖書協

会発行『聖書 聖書協会共同訳

(旧約聖書続編付き)』が、礼拝

で用いることができる聖書と

して認許されました。今後、

多くの教会でこの聖書が使用

されていくと思います。で

は、この新しい聖書と今でも

多くの教会が礼拝や聖書研究
会で、また多くの方々がご家

庭で、使用している『聖書 新

共同訳』とは、何が違うので

しょうか。

この『聖書 聖書協会共同

訳』には、学問上の進展や日本

語の変化へ対応した点など、

いくつかの特徴があります。

その中でも特に注目したいの

が、「主な対象・目的を教会で

の礼拝における使用とし、礼

拝での朗読にふさわしい、格

調高く美しい日本語を目指し
た点(同書序文IV頁)です。

『聖書 新共同訳』が発行され

てから三十四年が経ちまし

た。これからも様々なものが

変化していくと思います。時

代が変わることで聖書の言葉

も変わりますが、その本質が

変わることはありません。そ

の時代に見合った形で、神様

が私たちに与えて下さったみ

言葉に、耳を傾けていただけ

れば幸いです。

「誰も、新しいぶどう酒を古
い革袋に入れたりはいしない。

そんなことをすれば、革袋は

破れ、ぶどう酒は流れ出て、

革袋も駄目になる。」

(マタイ九：十七・聖書

聖書協会共同訳)

注：『聖書 聖書協会共同訳』

は、お近くの書店・キリスト

教書店でお買い求めいただけ

ます。

(広報部・司祭浪花朋久)

4月の教区関係教役者
逝去記念聖餐式

日時 2021年4月1日(木) 午前10:30
場所 神戸聖ミカエル大聖堂
司式 主教 小林 尚明
説教 司祭 林 和広

※中止の場合がございます。恐れ入りますが、
ご出席される方は、事前に教区事務所まで
お問合せ下さい。よろしくお願い致します。
教区事務所 TEL.078-351-5469

* 4月の記念逝去教役者

1日	執事	パウロ	中村	四朗	朗夫
2日	司祭	パウロ	鈴木	尚	弘
2日	司祭	ヨハネ	小南	ち	八
5日	伝道師		岡井	川	郎
7日	伝道師		億	八	郎
11日	司祭	パウロ	広瀬	一	吉
11日	宣教師	メアリー	サシ	ダ	一
12日	伝道師		井上	ト	ヨ
13日	司祭		荒砥	琢	哉
15日	司祭	ペテロ	小池	耕	造
15日	司祭	ジョン	マク	ド	ナ
15日	司祭		山内	豊	吉
16日	伝道師		鶴野	瑛	治
17日	司祭		堀	六	郎
18日	司祭	ヨハネ	桑原	一	郎
19日	司祭	ジョージ	スト	ロン	グ
19日	伝道師		高山	ゆ	き
22日	司祭	トマス	入交	源	治
23日	司祭		村田	幸	子
23日	伝道師	マリア・マグダレン	神崎	山	幸
25日	司祭	ヨハネ	瀬山	シ	岩
28日	主教	バジル	シン	プ	ソ
28日	主教	ジョン	マ	マ	ソ